

# 富山県発明とくふう展内容説明書 (審査・展示用)

(第55回)

(1) 企業の部 (2) 一般の部

受付番号 8

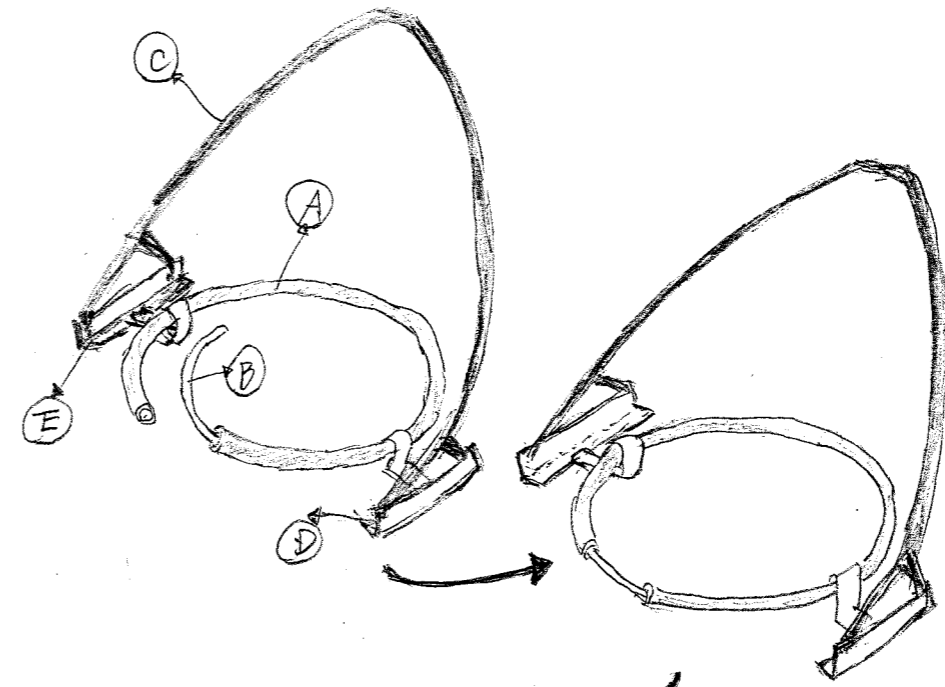
ふりがな	シズギ	の	そのちやくしほじょぐ
作品の名称	下着の装着補助具 (パンティ等)		
ふりがな		ふりがな	もりもととしこ
会社名		発明者名	森本 敏子

特許・実用・意匠の出願状況	<input type="checkbox"/> 未出願 <input checked="" type="checkbox"/> 出願済み	出願・公開番号	登録番号	外国特許他
		特願 2017-152867		

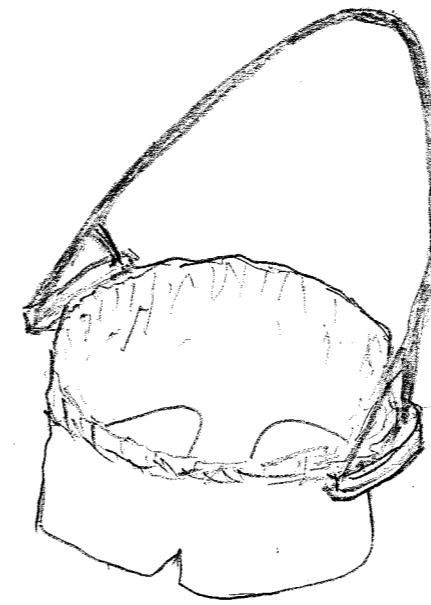
特徴と要点 (必ずご記入下さい)

- この補助具は簡単な操作で、下着をひざ上まで引きあげ、その後簡単に取り外すことができ、手早く下着の装着を完了できます。
- 病気やケガ、加齢等で身体の柔軟性が低下した人や、腰痛、ひざ痛のある人が腰をかかめたり、ひざを曲げたりすることなく、自分自身で簡単に下着を装着することができます。
- この補助具は、下着を簡単に取り付けられ、持ち手部の折り紙には、下着が外れ落ちないように工夫されています。
- 下着を取り付けた補助具は、丸い輪の状態を保持している。下着をひざ上まで引き上げるためのベルトが付いています。
- 軽くてコンパクトになりますので携帯に便利です。
- これまで日帰り湯や、外泊などを控えていた方にも大いに活用して頂けるものと思います。
- 要介護の方にお手伝いする際には、持ち手部を引キニゲベルトを外した状態で、介護の方が下着を取り付け、要介護の方に装着してあげること、両者の方のからだの負担が少なくなります。これから高齢化時代は大いに活用して頂けると思っております。

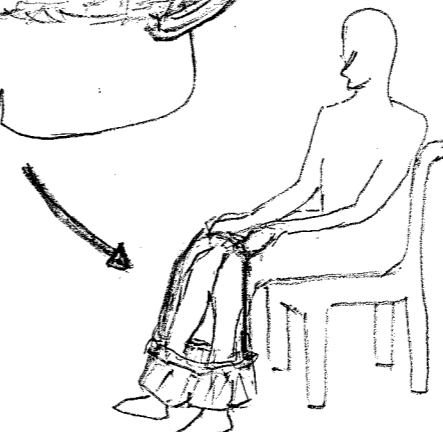
略図、図面、写真等で、簡単に特徴を記入して下さい。(※太枠内でご記入ください)



①のチェーンの一方に②より更に細いチェーン③が付いています。  
③を①のチェーンのもう一方に差し込み丸い輪状にします。  
この輪は大きさが②のチェーンの動きにより自由に変化します。



①②のチェーンの連結で輪の状態で、輪の内側より下着を出し、腰ゴム部分を輪の外に引っ掛けます。  
③の引キニゲベルトを持ち下着を取り付けられた補助具を足元に降ろします。



足元に足を入れたら③のベルトを引キニゲ補助具をひざ上におけます。前面腰ゴム部とチェーン①が見える様に開き、左右にある持ち手④⑤を前方に押し出します。  
簡単に補助具を外れ、下着のみひざ上に残ります。腰をうがせ下着の装着を完了させます。

記載注意事項

1. 審査時は、この説明書が添付資料となりますので記載が不明確な場合は審査にもれることがあります。
2. 従来のも (或いは方法) に比し、どこを (何を) どのように発明・工夫したか、要点を判り易く、図を用いた方が判り易い場合は図面 (略図でよい) でご説明下さい。
3. 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしばってご記入願います。